

令和5年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（夏季）入学試験

入学試験問題

⑪ 歴史学

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、全ての解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

問題 1 は〈共通問題〉です。必ず解答してください。

問題 2 は〈選択問題〉です。問 A・問 B・問 C のなかから 1 つを選び、解答してください。解答用紙は計 2 枚あります。解答は問題 1、問題 2 それぞれ別の解答用紙に記入し、計 2 枚を提出してください。問題 2 については、選択した問題のアルファベットを明記してください。

問題 1 (100 点)

〈共通問題〉

第一次世界大戦が東アジア諸国の思想界・言論界に与えたインパクトについて、特に日本および中国における当時の代表的な知識人を取り上げつつ、具体的に論じなさい。

問題 2 (100 点)

〈選択問題〉

問 A

前近代日本の外交において漢詩がいかなる意味合いを持っていたのかについて、研究史を踏まえつつ具体的に論じなさい。

問 B

日本における宋学の受容のあり方について論じなさい。

問 C

19 世紀末ごろに生まれた「アジア主義」とは何を意味したのか、またその思想は 20 世紀初頭にかけてどのように変化していったのかについて、具体的な人物や組織を挙げつつ論じなさい。